

# 詩と音楽との関わりを味わおう ①

6年 組 番 名前 ( )

学習課題	言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう。
------	---------------------------------

学習のキーワード：旋律、リズム、音の重なり

考えてみよう～日本の歌の魅力とは？～	・季節を感じられる ・聴いていてなつかしい気持ちになる
--------------------	-----------------------------

## 【滝 廉太郎の歌曲を聴いて】

	花（女声二部合唱）	箱根八里（男声四部合唱）	荒城の月（混声四部合唱）
歌詞から感じたこと 考えたこと			
曲の特徴（旋律やリ ズムについて）			
演奏から感じたこと や気付いたこと			
メモ（友達の意見や 先生の話から）			

【次回の学習：3つの曲の中から、気に入った曲を1曲選び、友達と紹介し合おう】

右のQRコードからこたえましょう。今日の振り返りは③に書いてください。

QRコード

## 詩と音楽との関わりを味わおう ②

6年 組 番 名前 ( )

学習課題	言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう。
------	---------------------------------

学習のキーワード：旋律、リズム、音の重なり

### 【発表の流れ】(ヒントカード)

私が選んだ滝 廉太郎の歌曲は「花」です。

この曲を選んだ理由は、桜が咲いている春の様子を歌っていて、女声二部合唱の2つのパートの声の重なりがとてもきれいだったからです。

「花」のよさや美しさは、2つあります。1つ目は、歌詞です。春に咲く花や川の流れを描いていて、日本の自然の美しさがとてもよく表れています。2つ目は、女声二部合唱の声の重なりです。ソプラノとアルトが重なり合って、美しいなと感じました。

私が考える日本の歌の魅力は、音楽を通して自然の美しさやすばらしさを感じられることです。

おすすめの演奏動画から、とくに聴いてほしいところをかけます。それでは聴いてください。2つの声がきれいに重なっていて、聴いていると心が癒される感じがしました。

【友達の発表から「いいな」「なるほど」と思った意見をメモしよう】
----------------------------------

## 詩と音楽との関わりを味わおう ②

6年 組 番 名前 ( )

学習課題	言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう。
------	---------------------------------

学習のキーワード：旋律、リズム、音の重なり

【発表の流れ】

私が選んだ、滝 廉太郎の歌曲は ( ) です。

この曲を選んだ理由は

--

( ) のよさや美しさは、( ) つあります。

--

私が考える日本の歌の魅力は、

--

おすすめの演奏動画から、とくに聴いてほしいところをかけます。それでは聴いてください。

--

【ふりかえろう 日本の歌の魅力とは？学習をふりかえって、あなたの考えを書きましょう。】

--

# 詩と音楽との関わりを味わおう ① ※記入例

6年 組 番 名前 ( )

学習課題	言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう。
------	---------------------------------

学習のキーワード：旋律、リズム、音の重なり

考えてみよう～日本の歌の魅力とは？～	・季節を感じられる ・聴いていてなつかしい気持ちになる
--------------------	-----------------------------

## 【滝 廉太郎の歌曲を聴いて】

	花（女声二部合唱）	箱根八里（男声四部合唱）	荒城の月（混声四部合唱）
歌詞から感じたこと 考えたこと	春の訪れや桜が咲いている風景を想像した。	自然のすばらしさや険しい山道を歩く大変さが伝わる。昔の人は旅をするのも大変だったのだろうなと感じた。	昔の栄光が今はない寂しさを感じた。
曲の特徴（旋律やリズムについて）	明るくて軽やかな旋律。リズムも柔らかく、春らしさを感じる。	力強いリズムと、音の上がり下がりのあるメロディが険しい山道を表現しているように感じた。	悲しい音の流れが耳に残った。また、ゆっくりとした速さからさびしい感じが伝わる。
演奏から感じたこと や気付いたこと	女声二部合唱の声が優しく重なり合っていた。特にソプラノが美しかった。	男性の声が力強く響いて、旅の苦しさや大変さを出していた。4つのパートが重なることで、迫力があつた。	演奏はしっとりとしていて、特に男声の低い声がよく響いて、曲の悲しさやさびしさを出していた。曲の終わり方も静かによかった。
メモ（友達の意見や先生の話から）	歌詞や女声二部合唱の美しい声から、春の川やきれいに咲いている花の様子を感じた。	日本の季節や風景が、音楽を通じて伝わってくる。	歴史や人々の思いを伝えている。

## 【次回の学習：3つの曲の中から、気に入った曲を1曲選び、友達と紹介し合おう】

右のQRコードからこたえましょう。今日の振り返りは③に書いてください。

QRコード

## 詩と音楽との関わりを味わおう ②

※記入例

6年 組 番 名前 ( )

学習課題 言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう。

学習のキーワード：旋律、リズム、音の重なり

【発表の流れ】

私が選んだ、滝 廉太郎の歌曲は（「花」）です。

この曲を選んだ理由は

桜が咲いている春の様子を歌っていて、女声二部合唱の2つのパートの声の重なりがとてもきれいだったからです。

（「花」）のよさや美しさは、（2）つあります。

1つ目は、歌詞です。春に咲く花や川の流れを描いていて、日本の自然の美しさがとてもよく表れています。2つ目は、女声二部合唱の声の重なりです。ソプラノとアルトが重なり合って、美しいなと感じました。

私が考える日本の歌の魅力は、

音楽を通して自然の美しさやすばらしさを感じられることです。

おすすめの演奏動画から、とくに聴いてほしいところをかけます。それでは聴いてください。

2つの声がきれいに重なっていて、聴いていると心が癒される感じがしました。

【ふりかえろう 日本の歌の魅力とは？学習をふりかえって、あなたの考えを書きましょう。】

日本人が昔から大切にしてきた季節の風景や自然の美しさが歌詞やメロディに込められていることだと思います。

## 詩と音楽との関わりを味わおう ②

※記入例

6年 組 番 名前 ( )

**学習課題** 言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう。

学習のキーワード：旋律、リズム、音の重なり

**【発表の流れ】**

私が選んだ、滝 廉太郎の歌曲は（「箱根八里」）です。

この曲を選んだ理由は

男声の低い声と高い声が組み合わさって、迫力のある演奏がすごいなと思ったからです。

（「箱根八里」）のよさや美しさは、（2）つあります。

1つ目は歌詞です。箱根の険しい山道を旅する人々の様子を描いていて、日本の自然のすばらしさや力強さを感じました。2つ目は男声四部合唱の声の重なりと迫力です。男声の低い声と高い声が組み合わさって、まるで山の重なりや大きな景色が見えるような迫力を感じました。

私が考える日本の歌の魅力は、

メロディーがきれいなだけじゃなく、日本の歴史や風景を感じさせてくれるところだと思います。

おすすめの演奏動画から、とくに聴いてほしいところをかけます。それでは聴いてください。

男声四部合唱の力強くて、迫力のある低音のひびきがいいなと思いました。

**【ふりかえろう 日本の歌の魅力とは？学習をふりかえって、あなたの考えを書きましょう。】**

日本の歌は自然や風景、歴史、人々の思いを表現し、美しいメロディーとハーモニーで私たちに感動や癒しを与えてくれます。

## 詩と音楽との関わりを味わおう ②

※記入例

6年 組 番 名前 ( )

学習課題 言葉と旋律の美しさを感じ取りながら、日本の歌を味わいましょう。

学習のキーワード：旋律、リズム、音の重なり

### 【発表の流れ】

私が選んだ、滝 廉太郎の歌曲は（「荒城の月」）です。

この曲を選んだ理由は

他の2曲（「花」「箱根八里」）とは違った、少し悲しい感じの曲想で、歴史を感じさせる歌詞がいいなと思ったからです。

（「荒城の月」）のよさや美しさは、（2）つあります。

1つ目は曲想です。少し悲しい感じではありますが、それもまた日本らしさを表していていいなと思いました。2つ目は、混声四部合唱の声の重なりです。高い声から低い声まで、それぞれのパートの響きが広がって、歌詞の様子を思い浮かべながら聴くことができました。

私が考える日本の歌の魅力は、

季節や情景だけでなく、歌詞に込められた歴史や移り行く様子などを音楽に込めて、表現していることだと考えます。

おすすめの演奏動画から、とくに聴いてほしいところをかけます。それでは聴いてください。

混声四部合唱の厚い響きが「荒城の月」の物悲しい、歴史を感じさせる歌詞と合っていて心に残りました。

【ふりかえろう 日本の歌の魅力とは？学習をふりかえって、あなたの考えを書きましょう。】

日本の歌には風景の美しさだけでなく、そこにある歴史や思い出を感じさせる力があると気づきました。